第576号

「ハムレット」を映画化した大井田

第十二回映画祭

映画界十数年の作品から選ばれた作品「戦艦ポチョムキン」は、第三十五回キネマ・旬ベスト・テン第一位に輝いたもの。大井田氏は、ロシアの映画人。一九二六年の初公開以来、世界中で、人々の心を動かしつづけている。

ソ連映画界の巨匠、セルゲイ・エイゼンシュテイン監督の作品。一九二五年、ロシア革命の年、黒海の軍港オデッサで、ツアーの軍隊と、水兵たちの間に、大きな事件が起こった。

ツアーの軍隊は、ストライキ中の市民を、広場に集めて、機関銃で、撃ちまくった。

その中で、ストライキに加わっていた、一人の水兵が、ツアーの将校を、ピストルで、撃ち殺した。

これを、見ていた、ほかの水兵たちは、ツアーの軍隊に、反抗して、戦艦ポチョムキンを、乗っとった。

ツアーの、海軍大将は、この、戦艦を、沈めようと、追撃してきた。

しかし、この、戦艦の、水兵たちは、ツアーの、海軍の、軍艦を、撃沈してしまった。

ツアーの、海軍は、ポチョムキンを、包囲して、降伏を、迫った。

しかし、この、戦艦の、水兵たちは、降伏を、拒否した。

ツアーの、海軍は、ポチョムキンに、向って、一斉に、砲撃を、開始した。

ポチョムキンは、砲撃を、受けて、傾いた。

ツアーの、海軍は、ポチョムキンを、撃沈するために、ボートを、出した。

ボートは、ポチョムキンに、近づいた。

ボートの、海軍は、ポチョムキンに、乗り込んだ。

ツアーの、海軍は、ポチョムキンの、水兵たちを、捕虜にした。

ポチョムキンは、ツアーの、海軍に、降伏した。

ポチョムキンの、水兵たち